

統計委員会基本計画部会第2ワーキンググループ会合（第19回） 議事概要

- 1 日 時 平成20年8月8日（金）10:00～12:30
- 2 場 所 中央合同庁舎4号館共用第1特別会議室
- 3 出席者 舟岡委員（座長）、岩本委員、大守委員、田辺委員、中村委員、野村委員、
櫛委員、三輪委員、門間委員、吉岡委員
内閣府、総務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業
省、国土交通省、環境省、日本銀行、東京都、埼玉県

【事務局】

中島内閣府統計委員会担当室長

中田総務省政策統括官、犬伏総務省政策統括官付統計審査官

- 4 議 事 （1）報告書案について
（2）その他

5 議事概要

（1）報告書案について

事務局から、資料1に基づき、「基本計画部会第2ワーキンググループ 報告書（案）（修正版）」についての説明があった。主な質疑は以下の通り。

【2（4）生産関連統計】

- ・ 前回の議論の中で、「生産動態統計」において零細企業も調査対象に含めることは、結果公表の遅延をもたらすことになるので、データの補正をすることで対応すべきという意見が出たが、QEを作成している立場からは、入手してほしいと考えている。例えば、中小・零細の回答が遅ければ、その部分は事後的に取り込み反映させていくことも可能だと考えている。また、「生産動態統計」と「工業統計」のリンケージについては、検討に値する議論かと思うが、「生産動態統計」が公表されてから一両日中に供給側の推計値を固める必要がある等の実務的な制約があり、また、再現性や予測可能性というのも非常に困難になると考えていることから、削除あるいは、他の場所に移すことが適当ではないか。
- ・ 改善の余地があるというのであれば、その可能性を追求していただきたいというのがここに書いてあることなので、記述自体は残すことが適当なのではないか。記載位置が「基礎統計の整備に関する課題」という項にあり、記述内容と文脈が異なるという話は理解できるので、前段の「主として推計方法に関する課題」に移すこと

が適当なのではないか。

【４（２）温室効果ガスに関する統計の整備】

- ・ 気象庁では気候統計を整備しており、それらを既に気象庁のホームページで公開している等の状況もあることから、「気候統計」の整備と、「気候変動による被害に関する統計」の整備は、業務分担を明確にするという意味で分割すべきではないか。
- ・ 気候変動による被害に関する統計、あるいは統計情報については、どこまで整備できるか検討しなければいけない部分もあるので、「環境省は、気候統計を活用して、気候変動に関する科学的分析や国民への普及啓発を行う。また、関係省庁と協力して、気候変動による被害に関する統計を整備する。」と修正願いたい。
- ・ 「全国消費実態調査」に関する記述について、統計局はエネルギー関係の知見が余りない中で、コストパフォーマンスよく、エネルギー関係の統計をつくることができるだろうかという懸念もある。総務省統計局が行うのは情報の提供であり、関係省庁の方で一次統計を集めた情報を利用して、きちんとしたエネルギー関係の統計を作成するというような修正をすべきではないか。
- ・ 各世帯のエネルギー消費の実態に関する統計情報については、参考資料のような形で統計局が公表していただけるとありがたいと考えている。公表することにより、全国消費実態調査が有用であり、今後も引き続き調査が行われるべきだという論拠にもなるのではないか。作成については、「環境省と共同して」とすればよいのではないか。

【４（２）環境（CO₂、廃棄物）分析用産業連関表（加工）の作成】

- ・ 分析用産業連関表の対象がCO₂と廃棄物に限定されるような書き方になっているので、「CO₂、廃棄物等」とするのが適切。また、「分析用産業連関表」という表現については、既存に固まった用語があるわけではないので、「分析用の産業連関表」とすべきではないか。

【４（２）都道府県観光統計の統一基準の作成及び運用】

- ・ 「観光に関する統計情報は・・・有用性に欠けている」とあるが、この指摘が都道府県の観光情報に限らず、観光統計一般に関する指摘だとすれば、ここは都道府県観光統計の統一基準について記載していつ項目でもあり、この項目からは削除すべきではないか。

【４（３）地域別の失業状態の把握】

- ・ 「基本的な考え方」に「労働力調査では把握できていない。」という表現もあるの

で、この項目は、一義的には総務省の労働力調査の充実ということが盛り込まれてもいいのではないか。

- ・ 厚生労働省が労働行政を実行する際、こういう情報が必要であるということであれば、厚生労働省が主体的に検討する必要があるのではないか。

【 4（ 3 ） 公共安定所以外のルートも含めた労働需給の把握 】

- ・ 需要側の求人というのは、既存の事業所調査を拡充するといったことが選択肢としてあるので、「関係府省と協力して」という表現はわかるが、供給側の求職というのは世帯調査でしかわからないということもあり、その代表である労働力調査のデータが必要になるので、「総務省と厚生労働省は」とする方が表現として正確なものになるのではないか。
- ・ 総合的な労働の需給動向を示す指標について検討するという事ならば、この中には労働力調査等を使った求職情報の把握ということも考えられるので、総務省も実施主体として加えるのが適当なのではないか。

【 4（ 3 ） 貿易に係る情報の高度利用 】

- ・ 貿易統計の高度化となると、貿易統計以外の輸出入申告書の情報とリンケージを取って整理していく必要があり、行政目的以外の目的に、何の手当ても無くそういう情報を活用することについては、かなり強い間接強制の下で提出いただいているデータだということを鑑みると、慎重にならざるを得ない。
- ・ ワーキンググループ4では、守秘義務で非常に重い縛りがかかっている税務関係のデータについても、オーダーメイド集計を行うということがうたわれている。そのような状況からして、関税情報を行政目的以外に使ってはいけないというのは理解を得られないのではないか。個別企業に不利益が生じないように処置されれば、特段問題ないのではないか。

【 5（ 1 ） モノの生産活動に係る統計の共通化 】

- ・ 全産業に係る統計の整備を関係府省が連携して行うのであれば、ある程度の調整機能を持ったところが中心的な役割を果たしていく必要があると認識しているので、その点を明記すべきではないか。
- ・ 関係府省の連携について、政策統括官（統計基準担当）が責任を持って調整を行うということが、なお書きで明記されているので、懸念の点については問題ないのではないか。
- ・ この企業活動に係る包括的な統計と、経済センサスとの目的、調査の中身等の関係は整理を図るべきであり、今後の所要の調整の中で併せて検討をするべきではないか。

【５（２）現行の指定統計で基幹統計とすべき統計】

- ・ 消費者物価指数について、明示的に基幹統計だということを書くべきではないか。事務局を通じて確認した内容では、表章の形式の問題とのことであるが、一般の読者に対する親切さという意味では、小売物価統計の括弧の中にでも、「消費者物価指数を含む」として記載しておくことが妥当。

【５（２）新たに基幹統計とすべき統計】

- ・ 輸出入申告は、輸出だけでも年間 1,500 万を超える件数があり、申告者の負担軽減の観点から申告項目については必要最低限にする必要がある。行政コストを効率化していかなければいけないという点の考慮。国際的な調和が従来から求められており、貿易手続の簡素化・円滑化を図る観点から、諸外国との申告項目の統一化、国際化のルールへの準拠が必要であり、その中で極力申請項目を減らしていくことを進めているところ。これらの要請がある中で、貿易統計を基幹統計に指定することは必ずしも適当ではないと考えている。
- ・ 業務統計についても基幹統計とすることができるということが今回の統計法の改正の１つの大きな変更点であり、基幹統計とすべき要件も法律に規定されているが、その要件にすべて該当する業務統計の代表というべきものが貿易統計である。これについては統計委員会でも共通の認識だと思っているので、基幹統計とすることについて積極的に後押ししたい。懸念の点については、原文のなお書きにも記載があり、十分に配慮がなされており、問題ないと理解している。
- ・ 例えば、アメリカなどは輸出申告というものがなく、事後の報告となっており、日本でも輸出の申告をやめてくれというような議論が出たとき、行政手続としての要請と基幹統計の要請がぶつかる恐れがある。この場合、行政手続としての要請を優先せざるを得ない。

【５（２）現行の指定統計で基幹統計とすべきでない統計】

- ・ 「基幹統計としては、指定を解除すべき統計」とあるが、「指定統計」という言葉がそもそもなくなるので「基幹統計としては」という表現は不適切。例えば「休止状態にある統計」など、表現振りを整理する必要があるのではないか。

審議結果等を踏まえ、議論となった点について具体的な修正ができなかった点については座長に一任することとされた。

また、本ワーキンググループの報告書については、８月20 日に開催される基本計画部会において、座長から報告されることとなった。

(2) その他

WG 報告書の下承により本WGの議論は本会合で終了となったため、舟岡座長及び中島室長から、本WGの審議終了のあいさつがあった。

以上

< 文責 内閣府大臣官房統計委員会担当室 速報のため事後修正の可能性あり >